



高原だより

通巻 203 号

阿毘縁むらづくり協議会/阿毘縁自治会

令和5年（西暦2023年）の新春をお慶び申し上げます。

昨年中の阿毘縁むらづくり協議会へのご協力に心から感謝申し上げます。

コロナ禍で新春を迎えるのは変わらず、アフターコロナという未来もどんどん現実味が薄くなります。その上去年は2月からのロシアのウクライナ侵攻によって、円安に見舞われ物価は高騰し私たちの生活に大きな影響が出ています。ウィズコロナ取り組みも8度目の蔓延に健康も脅かされています。私たちは元の生活状況を取り戻そうと努力していますが、その生活はコロナ以前からは随分と遠退いたと感じます。コロナも戦争もすぐに解決しそうにありません。

今年1年の不安は拭い切れませんが、阿毘縁むらづくり協議会は身の回りの再発見として交付金等の申請と活動を行うように考えております。年末から大変な雪になりました。生活するには色々と不満のある所もあるでしょうが、他地域の人の阿毘縁についての話を聞くと、住んでいて見えないこともあると気付かされます。でも大変！そうですね～。「大切なものは、目に見えない」と言った「星の王子さま」を改めて読みました。世界で大切なものを見ない指導者の横暴が悲しみを広げています。私たちは足元から見過ごさない様に行きたいと願います。今年もどうぞよろしくお願い致します。

阿毘縁むらづくり協議会・自治会 会長 生田享也

寄せ植え教室

12月10日、寄せ植え教室を開催しました。

11名の参加がありました。

お正月用の寄せ植えができました。



子供との交流事業

12月11日高齢者さん宛てに年賀状の作成を行いました。

残念ながら欠席の方もいましたが、小さい子供たちも一生懸命作成しました。



* 高齢者の方で除雪にお困りの方は、むらづくり協議会の役員に相談してください。

協議会活動報告	今後の予定
【12月】	【1月】
1日 スマホ教室	20日 役員会
2日 小地域懇談会	未定 正・副長会
5日 文化学習部会	
6日 正・副長会	*12/29~1/3まで
10日 寄せ植え教室	地域振興センター 休館
11日 子供との交流事業	
21日 支え愛ネットワーク	
「見守り連絡会」	